

平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月10日

上場会社名：東レ株式会社

上場取引所：東 大 名 福 札

コード番号：3402

本社所在都道府県：東京都

(URL <http://www.toray.co.jp>)

代表者：役職名 代表取締役社長 氏名 榊原 定征

問合せ先責任者：役職名 広報室長 氏名 前田 一郎

TEL (03) 3245-5175



1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結 (新規) 1社 (除外) - 社 持分法 (新規) - 社 (除外) 1社

2. 17年3月期第1四半期の財務・業績の概況 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	272,127	(8.1)	16,141	(71.2)	16,545	(96.4)
16年3月期第1四半期	251,727	(6.3)	9,428	(123.0)	8,422	(209.4)
(参考) 16年3月期	1,088,501		56,792		51,602	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	8,755	(-)	6	25		
16年3月期第1四半期		(-)				
(参考) 16年3月期	20,908		14	87		

(注) 売上高、営業利益、経常利益におけるパーセント表示は、対前年第1四半期増減率。

売上高、営業利益、経常利益以外の項目につきましては、当第1四半期より開示を行っているため、前年第1四半期及び対前年第1四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の事業環境は、原油価格の高騰や米中経済の成長鈍化懸念などの不安要因を抱えながらも、個人消費の持ち直しや民間設備投資の回復など明るい兆しも見られ、総じて堅調に推移しました。こうした中、当社は、一昨年4月から推進してきた経営改革プログラム“NT21”の「守り」の経営を堅持しつつ、グローバルな高収益企業グループへの飛躍を目指して「攻め」の経営を推進すべく、新たに本年4月より経営改革プログラム“プロジェクトNT-”をスタートさせました。

この結果、当第1四半期は、情報・通信機材セグメントを中心に先端材料事業を伸ばしたことを主因に、売上高は前年同期比8.1%増の2,721億円となりました。営業利益も、情報・通信機材セグメントを主体に前年同期比71.2%増の161億円、経常利益は、前年同期比96.4%増の165億円となりました。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
17年3月期第1四半期	1,284,103		421,224		32.8	300	68	
16年3月期第1四半期								
(参考) 16年3月期	1,295,314		414,247		32.0	295	64	

(注) 財政状態 (連結) については、当第1四半期より開示を行っているため、前年第1四半期は記載しておりません。

[財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の資産は現金及び預金の減少を主因に前期末比112億円減少し、1兆2,841億円となりました。負債は有子負債の減少などにより前期末比179億円減少し、8,257億円となりました。資本は利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加を主因に前期末比70億円増加し、4,212億円となりました。この結果、当第1四半期末の株主資本比率は前期末比0.8ポイント上昇し、32.8%となりました。

3. 17年3月期中間期の業績予想

(1) 連結業績予想(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回業績見通し(A) (平成16年5月11日発表)	550,000	29,000	29,000	15,000
今回業績見通し(B)	580,000	32,000	32,000	17,000
増減額(B-A)	30,000	3,000	3,000	2,000
増減率	(5.5%)	(10.3%)	(10.3%)	(13.3%)

(参考) 1株当たり予想当期純利益(中間期) 12円13銭

(2) 単体業績予想(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回業績見通し(A) (平成16年5月11日発表)	230,000	11,000	14,000	8,000
今回業績見通し(B)	240,000	14,000	17,000	10,000
増減額(B-A)	10,000	3,000	3,000	2,000
増減率	(4.3%)	(27.3%)	(21.4%)	(25.0%)

(参考) 1株当たり予想当期純利益(中間期) 7円14銭

“プロジェクトNT-”が計画を上回る成果を上げつつあることをうけて、中間期の業績予想を上方修正しました。また、通期の業績予想につきましては、中間決算発表時に見直しを行う予定です。

なお、蝶理(株)、水道機工(株)の連結子会社化が下期の連結業績に与える影響は以下のとおりと予想しています。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
蝶理(株)	1,140億円	23億円	15億円	5億円
水道機工(株)	135億円	16億円	15億円	3億円

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

連 結 損 益 計 算 書

(百万円未満四捨五入)

科 目	当第1四半期 (16.4.1~ 16.6.30)	前 期 (15.4.1~ 16.3.31)
	百万円	百万円
売 上 高	272,127	1,088,501
売 上 原 価	210,534	850,881
(売上総利益)	(61,593)	(237,620)
販売費及び一般管理費	45,452	180,828
営 業 利 益	16,141	56,792
営 業 外 収 益	3,533	12,759
受取利息及び配当金	638	1,395
持分法による投資利益	1,736	5,697
雑 収	1,159	5,667
営 業 外 費 用	3,129	17,949
支 払 利 息	1,548	7,505
雑 損 失	1,581	10,444
経 常 利 益	16,545	51,602
特 別 利 益	40	3,522
有形固定資産売却益	30	2,543
投資有価証券売却益	10	179
関係会社株式売却益	-	800
特 別 損 失	1,147	10,248
有形固定資産売却廃棄損	562	3,101
固定資産評価損	-	4,045
投資有価証券評価損	12	121
構造改善費用	558	2,748
その他の	15	233
税金等調整前四半期[当期]純利益	15,438	44,876
法 人 税 等	5,798	20,756
少数株主利益	885	3,212
四半期[当期]純利益	8,755	20,908

連 結 貸 借 対 照 表

(百万円未満四捨五入)

科 目	当第1四半期末 (16.6.30現在)	前 期 末 (16.3.31現在)	増減金額
	百万円	百万円	百万円
資 産			
流 動 資 産	537,692	549,090	11,398
現金及び預金	60,634	78,702	18,068
受取手形及び売掛金	209,654	216,758	7,104
たな卸資産	221,828	207,068	14,760
その他	45,576	46,562	986
固 定 資 産	746,411	746,224	187
有形固定資産	536,660	543,315	6,655
無形固定資産	9,612	9,645	33
投資その他の資産	200,139	193,264	6,875
資 産 合 計	1,284,103	1,295,314	11,211
負 債			
流 動 負 債	466,368	472,874	6,506
支払手形及び買掛金	146,331	148,196	1,865
短期借入金	144,746	131,145	13,601
1年内返済長期借入金	36,640	39,549	2,909
コマーシャルペーパー	-	21,000	21,000
1年内償還社債	30,000	20,000	10,000
その他	108,651	112,984	4,333
固 定 負 債	359,354	370,796	11,442
社 債	120,880	140,886	20,006
長期借入金	151,146	141,947	9,199
退職給付引当金	71,350	72,487	1,137
その他	15,978	15,476	502
負 債 計	825,722	843,670	17,948
少 数 株 主 持 分	37,157	37,397	240
資 本			
資 本 金	96,937	96,937	-
資 本 剰 余 金	85,792	85,792	-
利 益 剰 余 金	249,750	245,267	4,483
その他有価証券評価差額金	32,804	29,731	3,073
為替換算調整勘定	43,893	43,326	567
自 己 株 式	166	154	12
資 本 計	421,224	414,247	6,977
負債、少数株主持分及び資本合計	1,284,103	1,295,314	11,211

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

(1)当第1四半期(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	繊維	プラスチック・ケミカル	情報・通信機材	住宅・エンジニアリング	医薬・医療	新事業その他	計	消去又は全	社連結
売上高及び営業損益									
売上高									
外部顧客に対する売上高	110,822	65,305	51,768	15,997	9,865	18,370	272,127	-	272,127
セグメント間の内部売上高又は振替高	311	6,470	831	6,672	0	4,305	18,589	(18,589)	-
計	111,133	71,775	52,599	22,669	9,865	22,675	290,716	(18,589)	272,127
営業利益	5,566	2,974	6,661	960	379	2,198	16,060	81	16,141

(2)前期(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	繊維	プラスチック・ケミカル	情報・通信機材	住宅・エンジニアリング	医薬・医療	新事業その他	計	消去又は全	社連結
売上高及び営業損益									
売上高									
外部顧客に対する売上高	424,755	258,093	174,538	120,123	47,875	63,117	1,088,501	-	1,088,501
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,358	27,460	4,462	38,988	2	16,179	88,449	(88,449)	-
計	426,113	285,553	179,000	159,111	47,877	79,296	1,176,950	(88,449)	1,088,501
営業利益	18,371	9,676	17,326	1,695	3,510	5,868	56,446	346	56,792

各事業区分に属する主要な製品

事業区分は、製品の種類・性質、使用目的及び市場の類似性を考慮して行っております。
各事業区分に属する主要な製品は下記のとおりであります。

事業区分	主要製品
繊維事業	ナイロン、ポリエステル、アクリル等の糸・綿・紡績糸及び織編物、不織布、人工皮革、アパレル製品
プラスチック・ケミカル事業	ナイロン、ABS、PBT、PPS、POM等の樹脂及び樹脂成形品、ポリオレフィンフォーム、ポリエステル・ポリプロピレン・アラミド等のフィルム及びフィルム加工品、合成繊維原料、医・農業原料等のスペシャルティケミカル (但し、情報・通信機材事業に含まれる情報・通信機器関連分野向けのフィルム・樹脂を除く。)
情報・通信機材事業	情報・通信機器関連分野向けのフィルム・樹脂、電子回路・印写材料、液晶用カラーフィルター、光ファイバ、電子機器、情報処理事業
住宅・エンジニアリング事業	総合エンジニアリング、マンション・住宅、繊維機械類、環境関連機器、機能膜及び同機器、住宅・建築・土木材料
医薬・医療事業	医薬品、医療製品
新事業その他	炭素繊維・同複合材料、分析・調査・研究等のサービス関連事業